

市職員定数45人削減

「職員定数条例の一部改正」を可決

議員提出議案の意見書4件も可決



▲12月定例会の議案を慎重審議（右上は永沼議長）

12月定例会は、専決処分
の報告2件と、「職員定数
条例の一部改正」、「文化会
館設置及び管理条例の一部
改正」、「水洗便所改造資金
融資・補助条例の一部改正」
や、「平成16年度一般会計
及び特別会計補正予算」な
ど、市長提出議案17件のほ
か請願、陳情を慎重に審議
しました。

その結果、議案について
は、すべて原案のとおり可
決しました。

また、定例会最終日には、
人権擁護委員候補者の推薦
についての提案があり、推
薦することに同意しました。
そのほか、議員提出議案
として、「自然災害による
被災住宅本体への再建支援
制度の確立を求める意見
書」、「子どもの権利条約」
に基づいた子どもの権利保
障を求める意見書、「郵政
民営化に関する意見書」、
「平成17年度地方交付税所

要総額確保に関する意見
書」の計4件が提出され、
いずれも原案どおり、可決
しました。（3頁参照）

今定例会で原案可決 された主な議案

- ◎埼玉県市町村職員退職手
当組合規約の一部変更
市町村合併等に伴う加入
脱退等の手続に関する規定
の整備に伴う変更です。
- ◎職員定数条例の一部を改
正する条例
職員定数を45人削減するこ
とに伴う改正です。
- ◎文化会館設置及び管理条
例の一部を改正する条例
文化会館の閉館時間を30
分繰り下げ、午後9時30分
までとするに伴う改正
です。
- ◎一般会計補正予算
歳入歳出それぞれ7億3
28万7000円を追加
するもので、主なものは次
のとおりです。
- ①障害児（者）地域生活支
援センター事業費助成金
現在のわかくさ生活実習
所が、デイケア施設から知
障障害者小規模通所授産施



▲親切で迅速を心掛けた窓口サービス

- ◎水洗便所改造資金融資・
補助条例の一部を改正す
る条例
あつせん融資の限度額を
20万円から50万円に引き上
げることに伴う改正です。
- ◎学校建設基金条例を廃止
する条例
芦原小学校竣工に伴う基
金条例の廃止です。
- ◎自転車駐車場管理システ
ム保守点検業務委託料の
増
自転車駐車場の自動発券
機（4台）を新紙幣に対応さ
せるための経費の増額です。

長い間 お疲れ様でした



青木 宏之氏
平成5年から連続3期
12年間にわたり市政に貢
献し、その間、議長、総
務委員長、厚生委員長、
文教経済委員長、議会運
営委員長、議会だより編
集委員長を歴任する。



永沼 逸郎氏
昭和48年から連続8
期32年間にわたり市政
に貢献し、その間、議
長2回、副議長、建設
委員長を歴任し、藍綬
褒章を受章する。



榎本 喜代志氏
昭和60年から連続5期20
年間にわたり市政に貢献し、
その間、議長、監査委員、
建設委員長、文教経済委員
長、議会運営委員長を歴任
し、知事表彰を受賞する。



召田 均氏
昭和36年、町議会議員に当
選以来、連続11期42年間にわ
たり市政に貢献し、その間、
議長2回、監査委員、総務委員
長、建設委員長、議会運営委員
長を歴任し、藍綬褒章を受章、
自治大臣感謝状を受賞する。

今議会を最後に4名の議員が勇退を表明され
ました。ここに市政の発展に多大な功績を残さ
れた各氏の略歴を紹介いたします。（議席順）

- ④上戸田川浄化施設及び改
修用地の購入に伴う経費
上戸田川の改修事業にお
ける浄化施設用地、取水ポ
ンプ用地及び改修用地の取
得に伴う経費を新規に計上
するものです。
- ⑤都市開発基金積立
今後、財政需要が高まる
と予想される都市基盤整備
に対応するため都市開発基
金への積立金の計上です。
- ⑥職員人件費の減
職員の異動、退職、給与
減額に伴う人件費の減額で
す。

- ◎国民健康保険特別会計補
正予算
老人保健医療費等拠出金
の確定通知に伴う返還金の
増額です。
- ◎公共下水道事業特別会計
補正予算
職員人件費の減額です。
- ◎医療保健センター特別会
計補正予算
職員人件費の減額です。
- ◎交通災害共済事業特別会
計補正予算

- 前年度繰越金の精査によ
る積立金の増額です。
- ◎老人保健特別会計補正予
算
老人保健医療現金支給費
の増加に伴う増額です。
- ◎火災共済事業特別会計補
正予算
前年度繰越金の精査によ
る積立金の増額です。
- ◎新曽第一土地区画整理事
業特別会計補正予算
職員人件費の減額です。

- ◎介護老人保健施設等事業
特別会計補正予算
訪問看護収入及び委託料
の増額並びに職員人件費の
減額です。
- ◎介護保険特別会計補正予
算
保険給付費の増額等です。
- 人権擁護委員候補者
の推薦に同意
山本千代 氏（再任）
下前2丁目9番8号

意見書を提出

今定例会では、議員提出議案として4件の意見書
が提出され、可決されましたので、その要旨を掲載
します。なお、意見書は関係機関に送付しました。

自然災害による被災住宅 本体への再建支援制度の 確立を求める意見書

被災者生活再建支援法を
再び改正し、支援金の支給
対象に被災住宅本体に係る
建築費・購入費・補修費等
を含めるよう、強く求める。

物の安全性の確保など、必
要とされるサービスを提供
することは、市民が望んで
いるものである。よって、
国の構造改革の優先事項と
して、国民の声を十分聞き、
改革の目的を明確にした上
で議論を深めるよう望む。

「子どもの権利条約」に基 づいた子どもの権利保障 を求める意見書

国及び地方自治体におい
て、「子どもの権利条約」
の趣旨を最大限尊重し、子
どもの権利保障を求める仕
組みづくりに取り組むよう
求める。

平成17年度地方交付税所要 総額確保に関する意見書

国は、平成17年度政府予
算編成に当たり、「地方交付
税の所要総額」が確実に確
保されるよう、次の事項に
ついて、その実現を求める。
1. 少なくとも平成16年度
の水準以上を確保する。
2. 財政力の弱い地方公共
団体は、地方交付税の財
源調整・財源保障を強化
して対応する。
3. 一方的な不合理な削減
は、絶対認められない。

郵政民営化に関する意見書

郵便局が地域の社会づく
りの一翼を担いつつ、郵便